

全日本年金者組合
神奈川県本部
 〒231-0032 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
 TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
 メール: info@nenkinkanagawa.com

6月30日現勢 組合員 10,801人
 組織関紙 6,464部
 新署名 20,892筆

年金者 しんぶん

神奈川県版 第375号 2019年7月15日
 全日本年金者組合中央本部
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
 TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
 発行人 金子民夫 月刊1部100円 送料70円
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可

■年金相談日 8月13日(火) 午後1時~4時30分、県本部事務所 事前に電話いただければ幸いです



大雨の中傍聴券の抽選に並ぶ組合員 (東京地裁)

第9回口頭弁論開く

6月10日(月)、東京地裁に230人集めて行われました。

当日はかなりの雨で、傘・傘の波でした。歩道の幅も狭くなり、一般の通行にも支障をきたすところもありました。

建設労連、神奈川土建、神奈川労連と 委員長、書記長懇談会開く

一線を退いた高齢建設職人の無年金、低年金の実態と改善、違憲裁判に取組む年金者組合の運動、現役組合員に年金問題を広める努力などについて大きな一致点を確認。遅くなく「年金シンポ」を開くことなども合意しました。5月29日午前、「建設労連」仲野会長、吉良書記長、31日午後、「神奈川土建」の小林副委員長、千田書記長、土建シニアの岡田会長、6月13日には「神奈川労連」山田事務局長などと個別に懇談。年金者組合からは杉沢委員長、村田泰書記長、安中、田中



第24回定期大会 発言する石黒副委員長 (6月19日・伊東市)

2000万円問題で県議会に要望 踏ん張った春の月間、全国大会開く

「老後30年間で2000万円不足」問題で、5月18日、県本部は県議会に国への抗議と「若者も高齢者も安心」年金を求めて「意見書」を上げるよう「陳情」しました。

石黒副委員長、黒両副委員長、安中書記次長が「全支部目標もち成果 全国一組員増す」を達成しました。

本紙が4年連続最優秀賞 全国機関紙コンクール

両書記次長、夏野、西事務局長の案内で県階の労連加盟組合を訪問しました。

春の月間、参加しました。

1万1千人、過去最高時を目標にしましたが、結果は前大会を少し超える1万801人。17支部が目標達成、「全支部目標を持ち全支部成果」を上げるなど踏ん張りしました。

大賞獲得 全国大会

大塚戸塚支部長は「戸塚も、とやる気を起こさせてくれた大会だった」。旭支部角田書記長は「年金者組合の厚み、広さを知った。県本部の運動の前進を感じ、旭支部に自信が持てた」と話しています。

「老後30年間で2000万円不足」問題で、5月18日、県本部は県議会に国への抗議と「若者も高齢者も安心」年金を求めて「意見書」を上げるよう「陳情」しました。

石黒副委員長、黒両副委員長、安中書記次長が「全支部目標もち成果 全国一組員増す」を達成しました。

大塚戸塚支部長は「戸塚も、とやる気を起こさせてくれた大会だった」。旭支部角田書記長は「年金者組合の厚み、広さを知った。県本部の運動の前進を感じ、旭支部に自信が持てた」と話しています。

石黒副委員長、黒両副委員長、安中書記次長が「全支部目標もち成果 全国一組員増す」を達成しました。

原告 口頭 陳述

私は現在79歳。長野市役所に就職し昭和51年から町会議員を平成

8年までしていました。議員を始めてから現在まで、貧困にあえぐ多くの人の相談を受け、支援してきました。

私自身の年金は月13万。衣服はめったに買わず、食事も夕食の残りや翌日に食べます。

旅行も年金生活になって以来、行けず冠婚葬祭にも、交通費やお香典等の出費を考えると行けず、不義理を重ねています。

肺病を患いました。高齢ですから、他の病気になることも考えられ、日々不安をかんじています。

私の存在を否定する低年金

私は73歳、新潟の農家に生まれました。福祉の単科大学を卒業して、横浜市南区の県立

不義理を重ねる年金暮し

私は現在79歳。長野市役所に就職し昭和51年から町会議員を平成

8年までしていました。議員を始めてから現在まで、貧困にあえぐ多くの人の相談を受け、支援してきました。

私自身の年金は月13万。衣服はめったに買わず、食事も夕食の残りや翌日に食べます。

旅行も年金生活になって以来、行けず冠婚葬祭にも、交通費やお香典等の出費を考えると行けず、不義理を重ねています。

肺病を患いました。高齢ですから、他の病気になることも考えられ、日々不安をかんじています。

- 告示
- 神奈川県本部第29回定期大会で役員選挙を左記の通り実施します。
- 役員定数
- 1、執行委員長 1人
 - 2、副執行委員長 若干名
 - 3、書記長 1人
 - 4、書記次長 若干名
 - 5、会計 1人
 - 6、執行委員 支部1人
 - 7、特別執行委員 若干名
 - 8、会計監査 2人
- 二、立候補届を8月15日までに選挙管理委員会まで提出願います。
- 2019年7月2日
- 選挙管理委員長 小杉栄一

- 告示
- 神奈川県本部第29回定期大会を左記の通り開催します。
- 記
- 一、日時 9月2日(火)午後1時より
 - 一、場所 かながわ労働プラザ
 - 一、議題
 - ①経過報告、運動方針案
 - ②決算、監査報告および新年度予算案
 - ③役員選出 ④その他
- 2019年7月2日
- 執行委員長 杉沢隆宣

差額ベッド料

ゼロに

上瞼がさがって視界が狭くなる「眼瞼下垂」の手術を受けようと思いい、病院に行ったところ、入院をするように医師から、告げられました。

渡された資料には、個室で差額ベッド料金が1万6200円かかる」と書かれていました。私の年金は、9万円弱なので、そんなお金は払えません。大部屋が空いている日に変えてもらえませんかと言ったところ病院側は「それはできません」との



佐々木紀美代さん

事でした。不安な気持ちで帰ったのですが、赤旗日曜版の「お役立ちトク」で差額ベッド料の特集をしていただいた事を知り、コピーを郵送してもらいました。

「厚労省通知」

こんな場合は差額ベッド料を請求できない。

- ① 希望しない時は同意書へのサインを保留し、病院と話し合う。
 - ② 「大部屋がいっぱい」という理由では差額ベッド料を請求できない。
 - ③ 個室などに入ると言われたら、「治療上必要か」とたずねる。
 - ④ 病院の説明に納得できない時は、地方厚生(支)局に電話する
- (045-270-2053)

私は、この紙面を見せ交したところ、入院日の請求書には、差額ベッド料が書かれて

第33回 日本高齢者大会in福島

日時:2019年9月25日(水) 13:30~
9月26日(木) 12:00

会場:福島県郡山市ユラックス熱海多目的ホール
/磐梯熱海温泉他

★申し込みは神奈川県本部へ **バスツアーが断然お得!**

Aコース ¥47,500 (先着50名)
大会参加+横浜からバスツアー+2泊/大会後飯坂温泉泊、飯館村見学

Bコース ¥29,500 (先着50名)
大会参加+横浜からバスツアー+1泊/大会後猪苗代湖観光

申込期限
8/20

年金者組合 30年を支えた方々

川崎みなみ支部

桜井重夫さん・和子さん



1989年 川崎の呼びかけ人総会

年金者組合30周年を記念して、結成時に力を入れてくれた方々にその当時の



桜井重夫さんと奥様の和子さん

お話を伺いました。神奈川の年金者組合は川崎から始まったのでまずは川崎みなみ支部の桜井重夫さんのお宅に伺いました。「来年には89歳なの

でそんな前のことは覚えていない」と話していた重夫さんですが、奥さんの和子さんが出してこられたアルバムをみると、あの時は書記長やっていたので細かい仕事で忙しかった。当時は県本部はなく、川崎支部として1989年5月14日結成。80人の組合員と10人以上の来賓が参加。当時の伊藤革新市長からの祝電も紹介された。川崎みなみ支部をつくりあげてきたのは、すでに世を去った年金学習と相談活動の祖、山田正二郎さん、「拡大英雄」といわれた遠藤・坂内・飯窪さん、大師

10月18日(金) 第17回墓前祭 開催します

年金者組合との提携旅館 喜仙荘箱根湯本



0460-85-5701

心のこもった手づくり料理

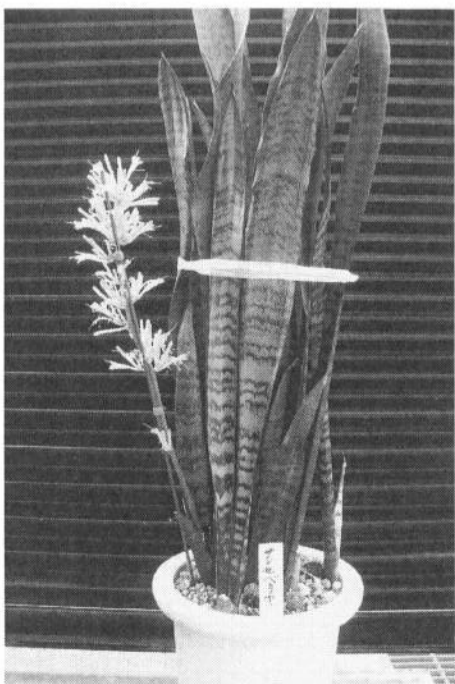
4月号で紹介があった箱根湯本の旅館「喜仙荘」に4人で一泊行ってきました。館内はきれいに掃除が行き届き、食事は部屋食で心のこもった手づくり。量も多すぎず全員が完食しました。料金も1万円と年金者には嬉しい設定です。(大日方さよ子)

わがまちのハナはな

14~15年前「観葉植物の中で、最も多くのマイナスイオンを発生」の広告文が目にとまり、園芸店でサンスベリアの鉢植えを買った。リビングの出窓で2年に1回のペースで株分け、植え替えをしながら育てていました。

2011年、12年と予期せぬ花が咲きました。あれから7年後の今回また開花し、強い芳香を放っています。

マイナスイオン放つ サンスベリア



◆募集します◆
身の回りで紹介したい花を写真と200字ぐらいにまとめて県本部までメール、または郵送してください。(掲載者にはクオカードを送ります)

神奈川県 年金者文芸

文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX:メール可。毎月22日締切。

- (俳句)
- どこえやらで荀湯がきおるらしき (川柳)
- もう着ないまだ着るかもと更衣
- 梅雨晴や犁をあやつり代かきぬ 夏痩せと無縁の体良し思しき
- 若葉風平和行進百までも 国賓の特別待遇武器商人
- 紫陽花は吾が小年期のアルバムだ また事故か免許返納子が急かす
- 夏服を孫と選びぬスマホもて エベレスト満員御礼街以上
- 羊草一花なれども浄土かな あじさいよきれいに咲いて美しい
- クロバーの指輪をふたつ老いはめて 軒下に幸せはこぶ燕の巣
- 秦野支部 吉岡淑子
秦野支部 松井シロ子
秦野支部 町田美智子
逗葉支部 梅川誠正誠
逗葉支部 熊谷直子
港南支部 石川榮子
保土ヶ谷支部 裕 雄
- 愛川支部 白井信子
愛川支部 廣井瑞枝
愛川支部 渡辺 信
横浜緑支部 齋藤照子
横浜緑支部 笠井安代
横浜緑支部 荒井宏子